

小笠原中学校

学校だより

第10号
2月

平成31年2月1日(金)
小笠原村立小笠原中学校
校長 新妻 茂
<http://www.ogachu.que.ne.jp/>
<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>

走ること雑感

校長 新妻 茂

先月の20日に第46回小笠原ロードレース大会がありました。その時の講評の中で私は、児童・生徒に「走るのが嫌いな人は？」と手を上げさせてみました。結果は案の定、学年が上がるにつれて手を上げる人が多かったように見えました。

実は、私も小学校・中学校時代は走るのが嫌いでした。遅かったということもあるのですが、いわゆる「校内マラソン大会」はいつもブービー賞でした。なぜブービー賞かと言うと、最後尾を走っていて、最後にサポートをかけて一人抜いてゴールしていたからです。それでも途中で歩いたという記憶はありません。

高校に入ってもマラソン大会がありました。距離が一挙に伸びて10kmになり、最後につらい坂道があるというコースでした。なんとか途中歩かないでゴールしたら私の後ろに300人ぐらいまだいました。その日は身体中が筋肉痛でした。その時「もっと長い距離を走ったら俺より遅いやつがもっといるんじゃないか」と、ふと、思いました。

大学に入って、体育の授業では陸上競技を選択してしまいました。高校時代の体験もありましたが、ガイダンスに「30分楽に楽しく走りましょう」とあったからです。そんなことはないだろうと半信半疑で授業に臨みました。400mトラックに20人ぐらいが一列に並んで歩きながら準備運動をします。その後、ジャンプやステップを入れながら徐々にジョギングに移っていきます。1km6分から7分ぐらいの速さで30分走ります。それまで経験したことがないぐらい楽に走ることができました。授業の中で何度か800mのタイムをとってみると楽に走ることができて記録も伸びていきました。ゆっくり走れば速くなるんです。

教員になって、25歳ぐらいの時に立川市民体育館(今の泉体育館)ができ、その温水プールに週2回ぐらい通っていたら泳ぎに目覚めてしまいました。夏は始業前にクロールで1500m泳いでから授業をしていました。したがって夏はスリムになって冬は太ってという生活を繰り返していました。そこで、35歳を過ぎた頃、秋から春にかけて30分間のジョギングを始めてみました。そしたら、みるみる体重が減少し、長い距離をこれまでにないほど軽く走れるようになりました。9月ごろの土曜日の午後には1500m泳いで、多摩湖一周(約13km)を走ってみたりしました。今思うとかなりストイックな生活をしていました。

新宿の学校に異動になってからもしばらく同じような生活をしていました。そしたら、ある日ある同僚が私に「フルマラソン走って見ない」と誘いをかけてきました。最初は気乗りがしなかったのですが、つきあっているうちに意気投合して、試しにハーフマラソンを走ってみました。1km5分台で走れたので、フルも走れるかもしれないと思い、翌年の2月に当時「勝田マラソン」と呼ばれていた大会に出たのが、私の初フルマラソンです。一度も歩かずに完走したのですが、記録は4時間40分でした。走ってみて分かったことは、マラソンは35km過ぎからをどう走るかということでした。これはトップランナーも私のような市民ランナーの端くれも同じです。とりとめもなくこれまでの私と「走り」の関係を書いてしまいましたが、ともかく、みなさんも楽しくRunしてみませんか。

2月の主な行事予定

1日(金) 新入生保護者説明会	11日(月) 建国記念の日
2日(土) 道徳授業地区公開講座	13日(水) お弁当の日
4日(月) 新入生説明会	22日(金) 都立高等学校入学試験
6日(水) 都立高等学校出願 7日(木) まで	25日(月) 学年末考査 27日(水) まで

校内百人一首大会

国語科

今年も、12月になり、古典の学習の一貫として百人一首の学習に取り組んできました。1年生は、2学期に古典の学習を本格的に開始し、「竹取物語」や「故事成語」などの学習から、歴史的仮名遣いにやっとなれてきたように感じます。

百人一首は、畳の上のスポーツと

言われており、知識と体力、集中力も必要なものです。小笠原中学校の生

徒達も、片手に一覧表を持ち、練習を重ねて行きながら、少しずつ自分の好きな札と出会ったようです。百人一首大会に向けて、どの学年も精一杯練習に励んできました。

大会当日は、欠席者もなく全員で参加することができました。団体戦の結果は、6チーム中、全チームが勝利をした1年生が優勝し、素晴らしい結果を残しました。そして、個人戦の結果も、1年生の大健闘となりました。

「大会」には、勝敗や結果が出るものですが、何より小笠原中学校のみなさんが、日本の伝統文化である百人一首を通して、クラスやチーム、他学年と交流しながら楽しむことができたことが、一番の成果だったように感じます。

そして、代表生徒6名は、25日(金)に小中高百人一首大会へ出場しました。小学生、高校生も真剣勝負でしたが、そのうち4名が優秀な成績を残すことができました。また来年も、中学生が活躍してくれることを期待しています。



ロードレース大会

保健体育科

今年のロードレース大会は、朝目覚めると思わず身震いしてしまうような寒さでしたが、スタート前には日が差し、風もほぼ無く、長距離走を走るにはベストコンディションでした。中学生は大奮闘し、今年も男女共に団体優勝を飾りました。中でも2年生の仲島暖人君は総合1位という成績を残し、参加者全員の拍手喝采を浴びました。

私は2回目のロードレース大会参加で、昨年同様生徒と一緒に走りました。頑張っている生徒達の姿はもちろんですが、コースの至る所で声を張り上げて応援して下さった保護者の皆様や地域の方々の姿が大変印象に残っています。走ってくる生徒に笑顔で「頑張れ～」 「もう少しだよ～」と温かい声をかけて下さいました。生徒達が全力で完走できたのは、応援して下さった皆様の力が大きかったことは間違いありません。

島の子供達の力強さ、島の大人達の温かさを肌で感じる事ができた大会でした。当日の声援など本当にありがとうございました。改めて、感謝申し上げます。

目 標 ～1月に立てた目標をご紹介します。～

～お知らせ～

- 小笠原中学校の生徒が次のとおり表彰されましたのでご紹介します。
 - ・「中学生の税についての作文」芝納税貯蓄組合連合会会長賞入選
 - ・東京国税局間税会連合会「税の標語」入選
- 検定合格者を紹介します。

名 称	級	氏 名	学年
ICTプロフィシエンシー 検定	4 級		

- 2月2日（土）まで学校公開です。美術の作品や書き初め等の展示、授業公開を行っています。生徒の様子を是非ご覧ください。
- 2月は芝生の養生期間となります。小中学校のグラウンドは立入禁止となります。ご理解のほどよろしくお願ひします。